

# 平成29年度文化芸術振興施策の概要

# 平成29年度における文化芸術振興施策について

## 1 概要

平成29年度の沖縄県における文化芸術振興に関する事業は、合計99事業で、文化芸術振興を担当する部署（本庁の課、出先機関、教育機関）等の運営や文化芸術に関する施設の維持管理等に関する予算も含め、文化芸術振興に関する予算は、合計で約73億1千3百万円（前年度比約21億5千8百万円減）となっています。

この数値は、県全体の歳出予算7,354億4千4百万円の0.99%に相当します。

	平成28年度	平成29年度
文化芸術関連予算	9,471,353千円	7,313,795千円（22.8%減）

沖縄県文化芸術振興条例の第2章に規定されている「文化芸術の振興に関する基本的施策」の体系別に整理した主な事業は、次のとおりとなっています。

## 2 伝統的な文化の継承及び発展に関する施策(条例第7条関連)

しまくとぅば、伝統芸能、空手道・古武道、伝統工芸など、沖縄の伝統文化を次代に継承するとともに、その発展に取り組みます。

### [主な事業]

#### No.1 しまくとぅば普及継承事業 145,882千円

しまくとぅばの普及推進を「県民運動」として展開していくための各種取り組みを行う経費

#### No.3 沖縄文化芸術を支える環境形成推進事業 108,965千円

本県の多様で豊かな文化資源を活用した文化芸術活動の持続的発展に資する環境の形成を推進する経費

#### No.7 沖縄県空手振興事業(新規) 247,063千円

沖縄空手を振興するため、(1)空手振興ビジョンの整備、(2)空手関係イベントの開催及び世界大会の開催準備、(3)空手会館を拠点とした発信事業等を展開する経費

#### No.13 工芸感性価値創造人材育成事業 15,950千円

本県のソフト資源(工芸コンテンツ)を活用し、新しい感性価値工芸品を創造する事業者を育成するための経費

**No.14 工芸・ファッション産業宣伝普及事業 63,478千円**

首都圏に高価格帯を中心とした工芸品の常設展示場を設置し、伝統工芸の展示・販売、職人による製作実演や製作体験等の宣伝普及を行うための経費

**No.16 工芸品原材料確保事業(新規) 9,000千円**

本県工芸品の効率的な原材料供給体制を強化するために、原材料供給業者の確保・育成及び技術力向上を図るための経費

**No.22 琉球王国文化遺産集積・再興事業 184,206千円**

戦災により失った王国時代の精緻で至高の手わざの世界(金細工、漆芸など相伝8分野)を現代に甦らせるとともに、内外へ発信し琉球王国文化をブランドとした文化観光拠点をアピールするための経費

**No.23 デジタルミュージアム推進事業 6,990千円**

収集したデジタル民話資料(3万3千件)のデータベースを作成し、その中から選定した優良民話をもとに、動画コンテンツを開発する。併せてデジタルミュージアムを開設し、民話、しまくとぅばの保存、伝承につなげるための経費

### 3 芸術、芸能・生活文化の振興に関する施策(条例第8条関連)

文学、音楽、美術、演劇、舞踊、メディア芸術などの芸術や、芸能・生活文化の振興に取り組みます。

#### 〔主な事業〕

**No.29 沖縄文化芸術を支える環境形成推進事業(再掲) 108,965千円**

本県の多様で豊かな文化資源を活用した文化芸術活動の持続的発展に資する環境の形成を推進する経費

**No.32 沖縄文化等コンテンツ産業創出支援事業 21,446千円**

本県の文化等を活用したコンテンツ制作に対して投資を行うファンドを創設し、制作資金の供給と制作段階に応じたサポートを実施するための経費

### 4 文化財等の保存及び活用に関する施策(条例第9条関連)

有形及び無形の文化財の保存及び活用、歴史的文書及び記録の保存等に取り組みます。

〔主な事業〕

**No.41 琉球王国外交文書等の編集刊行及びデジタル化事業** 40,306千円

琉球王国外交文書「歴代宝案」及び交流史等に関する史料の編集刊行を行い、本県の歴史文化の源流を明らかにすることによって、特色ある学術や文化の振興を図るための経費

**No.42 みんなの文化財図鑑刊行事業** 19,223千円

沖縄の歴史・文化の普及・啓発を行うため、国・県・市町村指定文化財を紹介する6冊の書籍を刊行する経費

**No.44 琉球政府文書デジタル・アーカイブズ推進事業** 130,425千円

世界的に見て貴重な公文書である琉政文書をインターネットで公開することにより、「県民の公平な利用」及び「国内外の沖縄研究の発展」に寄与するための経費

**No.45 琉球王国文化遺産集積・再興事業(再掲)** 184,206千円

戦災により失った王国時代の精緻で至高の手わざの世界(金細工、漆芸など相伝8分野)を現代に甦らせるとともに、内外へ発信し琉球王国文化をブランドとした文化観光拠点をアピールするための経費

**No.46 流出文化財の資料収集事業(新規) 2,567千円**

米国に流出した17～18世紀の貴重な琉球王国文化遺産のひとつである梵鐘を収集するための経費

**No.47 映像フィルム作品の修復・デジタル化事業(新規) 4,477千円**

当館が収蔵している貴重な戦前・戦後のフィルム作品の劣化が懸念されるため、デジタル化した高画質のマスターデータを作成し、保存、活用するための経費

## 5 景観の形成等に関する施策(条例第10条関連)

歴史的又は文化的景観を保全し、及び活用を図るとともに、調和のとれた景観の形成に取り組めます。

〔主な事業〕

**No.53 沖縄らしい風景づくり促進事業 23,480千円**

沖縄らしい美しい風景・まちなみ景観の再生・創造を図るための経費

## 6 人材の養成等に関する施策(条例第11条～第14条関連)

文化芸術の発展に資するような多様な人材の養成等に取り組みます。

### 〔主な事業〕

**No.54,68 アーツマネージャー育成事業** 23,620千円

アーツマネージャーを育成するため、連続講座やOJT研修等を行う経費

**No.55 沖縄文化等コンテンツ産業創出支援事業(再掲)** 21,446千円

本県の文化等を活用したコンテンツ制作に対して投資を行うファンドを創設し、制作資金の供給と制作段階に応じたサポートを実施するための経費

**No.56 文化観光戦略推進事業** 84,998千円

沖縄の特色ある伝統芸能などの文化資源を活用して観光誘客を図る事を目的に平成23年度に策定した「沖縄県文化観光戦略」に基づく文化資源を活用した新たな観光コンテンツ創出のための経費

**No.57 工芸感性価値創造人材育成事業(再掲)** 15,950千円

本県のソフト資源(工芸コンテンツ)を活用し、新しい感性価値工芸品を創造する事業者を育成するための経費

**No.60 工芸縫製・金細工技術者養成事業** 6,853千円

沖縄県の工芸産業の振興を図るため、伝統工芸品を活用した二次加工品を製造できる工芸縫製、金細工技術者を養成するための経費

**No.67 沖縄文化芸術を支える環境形成推進事業(再掲)** 108,965千円

本県の多様で豊かな文化資源を活用した文化芸術活動の持続的発展に資する環境の形成を推進する経費

## 7 県民等の鑑賞機会の充実等に関する施策(条例第15条関連)

誰もが等しく文化芸術を鑑賞し、及び創造し、並びに文化芸術活動に参加することができるような環境の整備に取り組みます。

[主な事業]

**No.80 離島読書活動充実事業** 17,811千円

図書館未設置の離島町村における読書環境改善のため、館外協力用図書の充実を図る経費

## 8 文化芸術交流の推進に関する施策(条例第16条関連)

人々の相互理解、文化芸術の発展に資するよう、地域間の交流及び国内外との交流の推進に取り組みます。

### 〔主な事業〕

#### No.82 文化観光戦略推進事業(再掲) 84,998千円

沖縄の特色ある伝統芸能などの文化資源を活用して観光誘客を図る事を目的に平成23年度に策定した「沖縄県文化観光戦略」に基づく文化資源を活用した新たな観光コンテンツ創出のための経費

#### No.84 グローバルリーダー育成海外短期研修事業(沖縄県高校生芸術文化国際交流プログラム) 29,681千円

音楽、美術・工芸、書道、郷土芸能分野で活動する高校生を海外へ派遣し、現地高校生との国際文化交流を行うための経費

## 9 文化芸術を活用した地域づくり、産業振興等に関する施策 (条例第17条～第19条関連)

文化芸術が地域への愛着や誇りの醸成、特色ある地域産業の振興、地域社会の基盤の形成等に大きな役割を果たすことから、文化芸術を活用した地域づくり、産業振興等に取り組めます。

### [主な事業]

#### **No.88-90 アーツマネージャー育成事業(再掲) 23,620千円**

アーツマネージャーを育成するため、連続講座やOJT研修等を行う経費

#### **No.89 沖縄文化等コンテンツ産業創出支援事業(再掲) 21,466千円**

本県の文化等を活用したコンテンツ制作に対して投資を行うファンドを創設し、制作資金の供給と制作段階に応じたサポートを実施するための経費

#### **No.91 文化観光戦略推進事業(再掲) 84,998千円**

沖縄の特色ある伝統芸能などの文化資源を活用して観光誘客を図る事を目的に平成23年度に策定した「沖縄県文化観光戦略」に基づく文化資源を活用した新たな観光コンテンツ創出のための経費

## 10 文化芸術を支える基盤の整備に関する施策

(条例第20条～第23条関連)

教育研究機関の機能強化や文化芸術施設の充実・活用など、文化芸術を支える基盤の整備に取り組みます。

[主な事業]

**No.100 登り窯移築事業(新規)** 13,120千円

老朽化した金城キャンパス内の登り窯に代わる新たな窯を崎山キャンパスに築窯する経費

**No.104 開館10周年記念刊行事業(新規)** 13,587千円

博物館・美術館の開館10周年を記念し、これまで収集した収蔵品目録、記念誌を作成するための経費

**No.106 沖縄遺産のブランド開発・発信事業** 21,543千円

「港川人」に匹敵する旧石器人骨の発掘調査及び調査成果の発信を行うための経費

**No.111 知の拠点パワーアップ事業** 61,529千円

図書館資料を収集・整理・保存し、県民の利活用に供する。多様化、高度化した社会のニーズに応えられるよう、図書館の機能高度化を図るための経費

〔主な事業〕

**No.112 沖縄振興「知の拠点」施設整備事業** 1,180,935千円

本県の課題解決に資する機能を備えた「知の拠点」施設として県立図書館を整備するための経費

**No.113 琉球王国文化遺産集積・再興事業(再掲)** 184,206千円

戦災により失った王国時代の精緻で至高の手わざの世界(金細工、漆芸など相伝8分野)を現代に甦らせるとともに、内外へ発信し琉球王国文化をブランドとした文化観光拠点をアピールするための経費